

学 園 通 信



No. 258

九里学園高等学校 P T A

2014.4.8 発行

We are Family



ご入学

おめでとうございます

— 2014年度 教職員紹介 —



支えある社会の一員に 育てて行きたい

学校長 九里 廣志

最近、当地域のことから日本の国家のこと、そして世界の国際政治のことまでも、なぜこれほどにまでお互いをひたすら避難し、差別しあう社会になってきたのだろうと思うことが多くなってきた。相手のミスを徹底的に突く。それもちょっとした言葉尻をも……。歴史がお互いのことを思ってわざとあいまいにできてきた事を、あたかも相手がそうさせてきたかのよのしる。ののしられてやり返す。差別的言葉でののしる。それまでは気づかず過ぎてきたことや、新しい条件ができたことによって初めて見えてきたようなものまでも、あたかも今そこにいる人たちの責任のように、声高にののしりあう。無知な子供が、言葉の意味も分からず、差別的な言葉を発しているのでは無い。大の大人たちがそれも、それなりの見識を持って当然な立場にいる人たちが、喧嘩口調でののしりあっているのだ。

『いじめの無い社会に！』と言われてどれだけ経つのだろうか。そのための方策はさまざま検討され実施されてはいても、まだまだそのいじめの影響で命までも落とす若者たちが後絶たない。悲しい現実である。これは、思いやりの無い今の社会の縮図なのだろうと思う。この学校では、このような悲劇が絶対無い学校にしたいと思っている。

私が中学校三年生の時、教室の前壁に、担任の岡村拓夫先生（故人）の字で書かれた『自分を大切に、他人をも尊重しよう』とのクラスの目標が貼られていた。三年生としての行動規範が、三つの丸い模造紙に書かれていたのだが、他の二つの内容は失念してしまった。私は三つのうちのこの言葉が大好きで、卒業する時に先生にお願いしてこの貼紙をいただいたのだった。きっと今も我が家の蔵に保管してあると思っている。岡村先生に、大人になることでのとても大事な条件の一つは、『相手の立場に立って考え、行動することができること』だといつも言われたことを思い出す。当時のやんちゃな僕らは、相手が嫌だなどということにも心配りをする事なく、傷つけたことも知らず、夢中で遊んでいたのだろう。そんな僕らへの戒めの言葉として、先生はこの目標を定め、掲示されたのだろうと思っている。

『思いやりの気持ちを持つ学校でありたい』との思いで、十数年前に新校舎建設を行った。完全ではないが、できるだけ多くの人々が利用可能であるような「ユニバーサルデザインの校舎」作りを目指した。障害があっても、皆と一緒に生活できる『バリアフリー化』を図ったつもりである。そしてここ数年は、特に「支援教育についての研究と実践」を先生方と行ってきた。誰もがわかる授業、誰もが力をつけることができる授業を目指している。一人ひとりが本当の人間の生き方を知り、力をつけて行けば、悩める人たちを支えて行ってくれるようになるかと信じているからだ。

目標に到達することは簡単ではない。でも、あきらめず、お互いを信じて、高みを目指して……。だ。



「日本にいた方が居心地がいいんですが、
残念ながら世界は
小さくなってしまったんですね」

副校長 笹原 裕一

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学早々で申し訳ないのですが、みなさんは、今どのような将来への希望を持っていますか。

東京のあるホテルの朝食会場でのこと、日本語の話せない英語圏の若い男女四名が私の近くのテーブルに案内されてきたのですが、一人の女性が別のテーブルに荷物を持って移動し携帯電話をかけて仲間を呼び寄せていました。おいおい、他のお客は並んで待っているのにマナーがなくなっているなど見ていたら、別の男性がテーブルを自分たちに都合のいいように並べ替え始めたのです。そこにホテルの若い女性の従業員があわててやってきて、テーブルを元に戻すことや元の席に戻ることを一生懸命お願いしていました。もちろん英語です。

平成22年の資料で古いのですが、米沢に在住している外国人の方は648名で中国や韓国、フィリピンなどアジアの国からいらっしゃる方が一番多く、英語圏（オーストラリア、イギリス、アイルランド、アメリカ合衆国、ニュージーランド他）は25名です。米沢市の人口は平成22年の4月が8万9千人ほどですから、私たちは特に意識しなければ普段の生活で英語を話す機会に巡り合うことはほとんどありません。

「日本にいた方が居心地がいいんですが、残念ながら世界は小さくなってしまったんですね。」テレビを見ていて、心に引っ掛かったのがオリックスの宮内義彦CEO（最高経営責任者）の言葉でした。地元を離れなければ日本語だけで、置賜の言葉で十分生活していけるので確かに気楽で居心地がいいです。（最近は「LINE」などというコミュニケーションの道具が登場して、電子空間では下品で激しく相手を攻撃する言葉が飛び交い、しかも呼び出しにすぐ応じないと非難されてしまう、呼び出されるほうのことを考えているのかなと思い、むしろ不快で不便な世の中になってしまって、そうそう気楽ではないのですが。）しかし、「世界は小さくなってしまった」皆さんはこのことを就職して改めて気づかされることになるのです。

三菱商事会長の小島順彦（よりひこ）氏が30代のころサウジアラビアの従業員500名の会社で働いていましたが、国籍は24か国で共通語は英語でした。そして世界には多くの種類の英語があると分かったそうです。しかもRとLの区別をつけている人はそんなにもいない。その時学んだことは、日本人の顔をして流暢な英語を話す必要はない。流暢な英語を話す人は必ずしもすぐれたビジネスマンではない。へたな英語でいいからしっかり自分の意見を言うことでした。

次に小島氏はグローバル社会で活躍するうえで大切なことを4つあげています。探求（curiosity）・挑戦(challenge)・意思疎通(communication)・礼儀(courtesy)であり特に「礼儀」は相手の立場を考えることのできる力でありグローバル社会で活躍するうえで最も大切なこととしてあげています。

九里学園高校の三年間で皆さんは本校のスローガンである「礼」「讓」「協同和楽」をしっかりと学んでください。立派な大人になること、高校生活はそのための三年間でもあります。

祝ご入学

新しい自分を創ろう

三学年部会長

船山 幸二

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。九里学園に入ってきて本当に良かったですね。他の高校では体験できない様々な行事が待っています。「不安」が「面白さ」に変わります。新しい友情がたくさん生まれます。

授業科目の選択やレベルの高い部活動の選択をする自由が高校の特徴ですが、九里学園は自由の範囲が広いようです。自分の「目標」に沿った選択で自身の能力を伸ばし、これまで気付かなかった新しい力の開発に取り組む事が出来るのです。今まで気づかなかった能力を発見できることでしよう。

勇気を持って、チャレンジしてみましよう。真面目な気持ちで取り組んだのであれば、素晴らしい結果が待っています。仮に失敗しても、具体的な「学び」を得ることができ「新しい自分」への道筋が見えて来るのです。頑張ってください。

そして、新しい自分を創って下さい。

向上心をもって

二学年部会長

齋藤 利幸

新入生の皆さん、そして保護者の皆様ご入学おめでとうございます。

皆さんは、将来への大きな希望と不安を抱いてこの九里学園へ来られたと思います。これからの高校生活の三年間で皆さんは、また新たな経験や体験をする事でしょう。その一つ一つが将来のためにとても大事な事なのです。時には悩んだりまた、失敗する事もあると思います。しかし、多少の失敗をしても許されるのは高校生までです。何事も恐れず、積極的にチャレンジしてください。そうすれば悔いのない、すばらしい高校生活が送れるはずです。そのためにはまず、なんでも話しあえる友達を作る事です。この学校には、様々な中学校から入学されています。今までの友達も大事にしながら、新しい友人もたくさん作ってください。そして何かにつまづいたらなんでも先生に相談することです。九里学園の先生方は、皆さん親身になって相談ののつてくれます。皆さんは自分の意思でこの高校を選択し入学したわけですから、その事をしっかりと胸に刻み、すばらしい高校生活が送れるようご期待いたします。





— 体育系 —

- バスケットボール(男女)
- バレーボール(女)
- ソフトボール(女)
- 陸上競技(男女)
- テニス(男女)
- バドミントン(男女)
- 剣道(男女)
- 卓球(男女)
- 弓道(男女)
- サッカー(男)
- 硬式野球(男)
- スキー(男女)
- 水泳
- 体操



部活動 愛好会 紹介

□ □ □ □ 新入生のみなさん □ □ □ □
打ち込めるものを見つけよう

— 文化系 —

- 演劇
- 吹奏楽
- 書道
- ダンス
- 美術
- 茶道
- 生活科学
- JRC
- 英語
- 文芸
- 新聞
- イラストアニメ愛好会
- PC愛好会



礼 讓



新入生へのメッセージ

平成26年度 職員紹介



教頭
井澤 治
理科
吹奏楽部

『新入生に期待すること』

ご入学おめでとうございます。みなさんを九里ファミリーの一員として迎えることができ、とても嬉しく思っています。

新しい環境に置かれるとどうしても「前のクラスがよかったなあ」とか「中学の部活のほうが楽しかった」などと思ったりしがちです。しかし、どうやっても昔に戻るわけではないのですから、新しい学校で新しい仲間たちと新しい生活をスタートさせることに、思いっきりチャレンジして欲しいと思います。今までの自分がどうであったかをあまり気にすることなく、この九里での高校生活を自分で楽しく作りあげていくんだという意気込みを持って下さい。そんなみなさんを私たち教員はしっかりとバックアップしていきます。



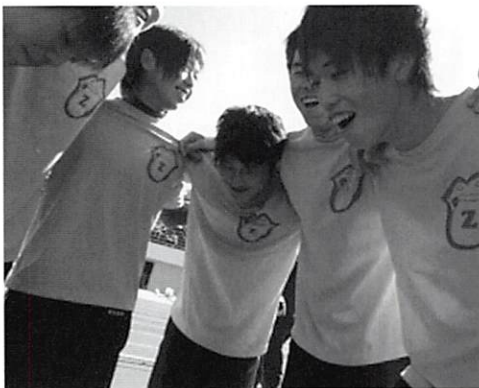
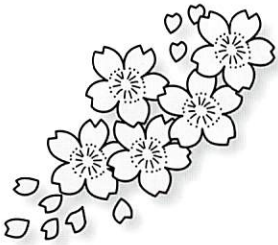
学年主任
根津 利栄
芸術科(音楽)
吹奏楽部

《第一学年》

挑戦することから始まる

ご入学おめでとうございます。みなさんは九里学園にどのような夢を抱いてきたでしょうか。高校生活の三年間という時間はあつという間に過ぎてしまいきますが、高校時代にしかできないこともたくさんあります。

九里学園ではたくさんの方にチャレンジすることができ、その機会を逃さずに積極的に取り組んで、多くのことを学び吸収してください。先生方も生徒の皆さんの活動を精一杯サポートしていきます。そして、一人ひとりが「礼」と「讓」の豊かな人間性を持った大人に成長していくことを願っています。



一組

「Be one!」



生徒募集課長
高橋 左和明
保健体育科
硬式野球部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
このドキドキの緊張感を忘れる事なく、向き、不向きを考えるよりも、常に前向きに高校生活を送って行きましょう。一生付き合える仲間との出会いが待っています。ちよつとの勇気を出して、自分から声をかけてみよう。毎日が、ワクワクするような学校生活を新入生の皆さんが送れるように我々は、みなさんを全力でサポートします。We can be out! ひとつになろう!

四組

今日から「二期一会」



美術科主任(美術)
樋渡 理志
美術部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
高校生活は長いようであつたという間です。ぜひこれからの三年間いろんな場面を大切にしながら、様々な知識や技能を身につけたり、行事や部活動や生徒会活動など積極的に取り組んでほしいと思います。「千里の道も一歩から」という言葉があります。失敗を恐れず、今までできなかったことにも挑戦していきましょう。それが今の皆さんの特権です。担任としてがんばりますのでよろしくお願ひします。

二組

入学おめでとう



地歴公民科
バスケットボール部
鈴木 幸英

いよいよ高校という新たなステージにたつた新入生の諸君、高校入学おめでとう。ほとんどの生徒が初めてであった進路選択。自分で選んだ高校。これからの三年間は、自分で選んだ事に責任を持たなくてはならない三年間になると思う。部活・勉強・友人関係と、どれをとつても将来を大きく左右することが待ち構えている。
そんな君達を常に応援している保護者の方に「感謝の心」を持ち、前向きにそして「最大限の努力を忘れないで欲しい。高校入学おめでとう。

五組

みんなで緊張!!



(副学年主任)
独自教育推進課長
保健体育科
バドミントン部
高木 ユキエ

入学おめでとうございます。新入生も保護者の皆様も、これからどんな高校生活が始まるのだろうとわくわくドキドキしていることでしょう。私もわくわくドキドキします。
その緊張感は、人間を成長させる一つだと思いませんか。そうだとすると、その緊張感を存分に楽しんだ方が良くと思いません。楽しみながら自分の器を大きくしていくきましょう。私も皆さんと共に緊張感を味わって、それを楽しみたいと思つていきます。どうぞよろしくお願ひします。

三組

『新しい出会い』



英語科
剣道部
横山 明良

ご入学おめでとうございます。みなさんは期待と不安が混同していることと思います。
しかし、今日から始まる高校生活での新しい出会いとともに心配や不安は消え、期待が膨らみ、明るい未来に変わっていくことでしょう。
九里学園の三年間で、文武両道を心がけ心身ともに健康で、出会いと経験を大切に、充実した高校生活を送りましょう。
一年三組全員が心のつながりを大切に、仲間を思い、日々成長していきましょう。

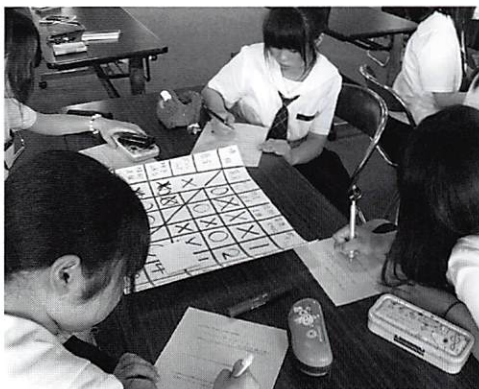
六組

パソナリテイの充実を



国際交流課長
国語科
サツカー部
鈴木 精

皆さん、入学おめでとうございます。
義務教育を終え、自分の人生の第一歩を歩み出した君たちにとって、この高校での三年間は、人生の根幹を作る大切な三年間になります。現代は学歴などではなく、人間性が問われる時代です。知識、教養、能力や技術、倫理観や行動力、協調性など全人格的なパソナリテイが大切になってきます。九里学園の多種多様な教育を活かし、豊かな人間性を育て、豊かな人生の第一歩にしてほしいと願つていきます。



《学年付き》



町田 悦子
国語科
茶道部



佐藤 由美
商業・情報科

《第二学年》



学年主任

吉田 貴美子

保健体育科
バレーボール部

あらゆる面で レベルアップを!

新二年生のみなさん、進級おめでとうございます。

一年生では高校生活の基礎を固める事が第一の目標でしたが、二年生ではこれまでの経験を生かして、今の自分を少しでもレベルアップできるよう努力してほしいと思います。具体的な目標として、人間関係では人様に心配や迷惑をかけないこと。(礼讓・協同和楽)学習面では自学の確立と評定(3)以上の良い成績を修めること。生活面では一人でも多く皆勤賞をいただくこと。スマホトラブル「0」にすることをみなさんに提示したいと思います。これらを実現するにはまず一人一人がこの目標達成に向けて自覚し、成功と失敗の体験を生かすことにあります。昨年度同様に今年度も学年スローガン「自らすすんで」を取り組みます。新二年生教員団は新二年生全員が益々成長していくことを期待しています。さあ、自分の壁をぶち破るチャレンジの年に行きましょう。

担任



一組

遠藤 健

英語科
スキー部



副学年主任
二組

富樫 宏之

保健体育科
バスケットボール部



三組

我妻 孝浩

数学科
硬式テニス部



四組

長谷川 和美

家庭科
JRC部



五組

佐藤 源太郎

家庭科
硬式野球部



六組

岩谷 義彦

地歴公民科
水泳部・体操部

二学年付



本田 米子

保健体育科
陸上競技部



豊嶋 達也

数学科
PC愛好会



教頭
井澤 治

理科
吹奏楽部

職員紹介



生徒指導課長

大滝 勤

地歴公民科
卓球部



教育内容充実課長
上村 英俊

国語科
文芸・イラスト・アニメ愛好会
新聞部



図書館司書

遠藤 千沙子



進路指導課

五島 訓二

保健体育科



養護教諭

斎藤 久美子



教育相談室

荒井 雄介

商業・情報科
卓球部

《第三学年》



学年主任
熊澤 広二
商業・情報科
弓道部

高校生活の
集大成の年に

新三年生の皆さん、進級おめでとうございます。さて、三月末に新学年会を持ちました。そこで次のことをスローガンに決めましたので左記に載せます。

第三学年スローガン

「人にやさしく自分に厳しく」

一思いやりや感謝の気持ちを言葉や行動に表せる人

二自らの目標（進路・諸活動）達成に向けて

三仲間を愛し、家族を愛し、学校を愛し、地域（社会）を愛せる人

全身全霊を注げる人

三仲間を愛し、家族を愛し、学校を愛し、地域（社会）を愛せる人

愛せる人

高校生活の集大成が三年生です。皆がスローガンを実現できるように、最後の一年を一緒に頑張らしましょう。



副学年主任 相談室長
鈴木 淳子
国語科
演劇部・ダンス部

担任



一組
中山 大輔
理科
バドミントン部



二組
小山田 努
商業・情報科
ソフトボール部



三組
佐藤 健太
英語科
ソフトボール部



四組
遠藤 愛
数学科
書道部



五組（生徒会指導課長）
佐藤 秀人
数学科
サッカー部



進路指導課長
遠藤 英
地歴公民科
剣道部



総務課長
片平 淳
数学科
硬式テニス部



六組（教育研究所主任）
高橋 元樹
理科
生活科学部
英語部

三学年付



原田 隆弘
体育科
陸上競技部



佐藤 涼子
芸術科（書道）
ダンス部・書道部



事務長
栗林 雄二



事務
斎藤 妙子



事務
佐藤 貞雄
スキー部



事務
今井 敏博



事務
保土沢 和美
硬式野球部



事務
木村 淳一郎
バレーボール部




づ・九里




躍

前期


4月


 始業式
 入学式・生徒会入会式
 St. J 校来校
 特別教育週間（1年）
 生徒会オリエンテーション
 生徒会総会・任命式・壮行式
 PTA総会（4/25）


5月


 身体測定・災害訓練
 上杉祭
 松川クリーン作戦
 地区総体
 学年行事


6月


 県高校総体
 読書会


7月


 定期テスト
 クラスマッチ
 夏休み
 進学補講・進学台宿

8月


 全校集会
 九里祭

9月


 地区新人大会
 創立記念式典・記念音楽会
 生徒会長選挙
 前期終業式

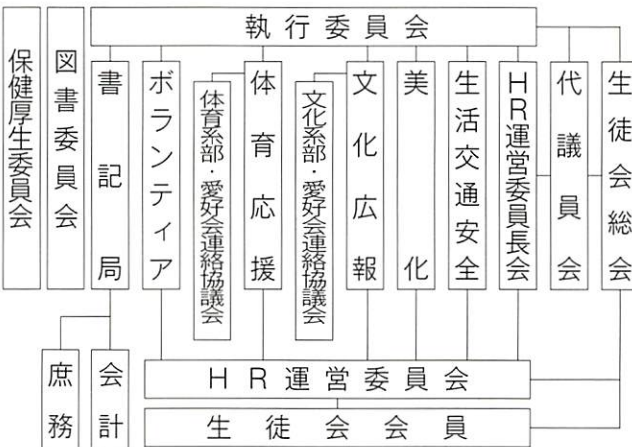
仲間とともに



生徒会長
三年 植木 真理

この春から九里学園の一員となる
 新入生のみなさん、ご入学おめ
 でとございます。生徒会長とし
 て新たな仲間を迎えることを大変
 嬉しく感じております。自分の夢
 に向かって一歩を踏み出したみな
 さんは、環境も変わり不安も多い
 ことかと思います。しかし、九里
 生一同、心から歓迎いたします。
 何かあったらいつでも私達先輩方
 を頼って下さい。高校生活は自分
 の人生を左右する大切な時だと思
 っています。ぜひ初心を忘れず新
 たな仲間をつくり、心身共に成長
 して行って下さい。一緒に良き思
 い出をたくさん作っていきましょう。

生徒会機構図



飛

イヤー・オ



後期



10月

始業式・任命式
県高総文祭
体育祭
生徒会総会



11月

県新人大会
2年プロハワイ研修
2年国内研修旅行
定期テスト



12月

2年オーストラリア研修
冬休み



1月

全校集会
百人一首カルタ大会
大学入試センター試験
3年定期テスト



2月

雪灯籠祭



3月

3年修了式
卒業式
1・2年定期テスト
生徒会総会
1・2年修了式

私たちと一緒に



生徒会副会長
三年 嵐 結愛

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい先生、先輩、友人との出会いが新鮮で楽しく感じられることと思います。先生方や先輩との間でもアットホームな雰囲気を感じられるのが九里学園の大きな特徴の一つです。慣れないことや不安なこと、たくさんあるはずですが、私たちに頼ってください。生徒会執行部だけでなく生徒全員で皆さんをサポートするので一緒に明るく楽しい高校园生活を過ごしましょう。

新入生へ向けて



生徒会書記局長
三年 遠藤 史織

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。九里学園高等学校は、行事が沢山あります。行事を通して、クラスや学年、学校全体が団結し、深い絆が結ばれます。また、様々な部活動もとても盛んです。自分の所属する部活動に熱心に取り組み、勝利に向かって、結果につながるように日々努力しています。わからないことや不安なことがありましたら、私達上級生に聞いてください。一緒に学園生活を送っていきましょう。



九里学園では、様々な形で国際理解教育に力をいれています。

その代表的な取り組みの中に、外国人生徒との交流が挙げられます。すでに二十年以上の交流実績を持つ、アメリカ・バーモント州、セントジョンズベリーアカデミーから、今年も高校生がやってきました。四月七日～十日の日程で、本校の生徒とともに過ごします。



写真は、昨年度のもの
また五月には、インドから五十人の生徒たちが来日

し、九里学園でも数日過ぎます。興味のある方は、ホストファミリーの募集もしておりますので、本校担当者までご連絡ください。

九里学園公式ホームページにも、お知らせや、国際交流課通信をアップしています。どうぞご覧ください。



世界とつながろう～九里の国際交流～

PTA活動紹介

服装委員会の活動

服装委員会担当

本校PTA組織の中で服装委員会は、例年フレキシブルに活動しています。卒業生から寄付していただいた制服パシクの整理と管理をはじめ、朝のあいさつ運動を行った年もあります。制服に関する意識調査等、その年のニーズに合わせて活動を行います。ぜひ保護者の方々のご参加とご協力をお待ちしています。

広報委員の活動について

広報委員会委員長 赤木 和之

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。九里学園には、「学園通信」という機関誌があります。PTA活動の中の広報委員会は委員（保護者）と担当の先生方で構成されています。「学園通信」は広報委員会が学園の行事などの様子を中心に編集作業を行っています。編集に関して、やった事がない方でも担当の先生に教えて頂きながらやる事が出来ます。みんなで作りあげてゆく充実感、達成感は何とも言えません。九里学園の活動を紹介する広報委員会と一緒にやってみませんか。

九里のPTAはこんな活動をしています

P T A 活 動

服装委員会

1 学年

本 部

米沢第1支部

米沢第2支部

米沢第3支部

米沢第4支部

米沢第5支部

米沢第6支部

広報委員会

2 学年

米沢第7支部

南原支部

高 島 支 部

3 学年

南陽支部

川西支部

長井白鷹支部

飯豊小国支部

それぞれの支部活動は、HPにもアップされています。

PTA 総会のご案内

4月25日(金)… 時間は後ほどお知らせします。

- ・ 総 会
- ・ 学年保護者会
- ・ 学級保護者会

※総会の前に授業参観を予定しています。

編集後記

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。九里学園へようこそ!! 在校生の先輩方や先生方並びに保護者一同心より歓迎申し上げます。

中学生までの学校生活とはまた一味違う高校生活に憧れと期待の気持ちで今日を迎えられたことと思います。我が子と共に私も同じ気持ちでこの九里学園に足を踏み入れてから早一年広報委員として「学園通信」の発行に携わらせていただきながらこの学園を知り自分も楽しく参加させていたことが出来ました。この「学園通信」を通して皆さんにも九里学園の学校行事やPTA活動について知っていただけたら幸いです。今年の「学園通信」も是非ご期待下さい。(寒河江絵里子)